



# 菊陵中だより

北九州市立菊陵中学校

平成30年4月24日発行

第1号 文責 善家 三知代

■平成30年度 菊陵中学校 学校教育目標（始業式における学校長式辞より）

**「自分の良さや可能性を伸ばし グローバル社会の中で  
夢に向かって 心豊かにたくましく生きる生徒を育成する」**

**平成30年度 勉強の年**

「グローバル」とは「地球規模で」という言葉です。「グローバル社会で生きる」ためには国

や民族、性別の違いを越えた幅広い人々との交流が基盤となります。そんな社会を生きる生徒が生活面、学習面のさまざまな力を身に付け、自分の良さを伸ばし、人のためにそれを役立ててほしいと考えています。

特に、始業式では「**今年は『勉強の年』にする！**」と生徒に宣言しました。学力は生徒の進路を切り開くカギです。生徒も先生方も頑張ります！

■菊陵中「3つの合い言葉」

**挨拶**～心をつなぐ～ 大きな声で、自分から、相手と心を通わせる。

**時間**～計画力をつける～先の見通しを持って、優先順位をつける。時間を守る。

**掃除**～心を磨く～細かなことに気づく、自分や人のために行動する。努力する。我慢する。

学校は「社会人になるための練習の場」ですから、「教室は失敗してやり直すところ」です。「誰かがしてくれる」ことを待つのではなく、「自分が変わる」「自分で変える」ことを意識しましょう。

■第72回入学式 新入生67名が入学しました。

4月10日（火）、良い天気にも恵まれ、第72回入学式で67名の新入生が入学してきました。昨年度、特別支援学級の4組ができましたが、今年度は5組ができました。入学式では、「3つの合い言葉」の中から「掃除」について話をしました。自分を磨き、3年後には自分の進路を見つけてほしいと思います。

翌11日（水）は対面式が行われ、全校生徒213名が勢ぞろいしました。少し緊張気味だった1年生も、生徒会執行部が準備したプログラムが進むうちに少しずつ緊張感がほぐれたようで、部活動紹介を熱心に見ていました。



## ■離任、着任された先生方の紹介

### <離任された先生> お世話になりました。( )内は転出先

早見 要一 教頭先生(東谷中)、西山 誠司 先生(市役所)、能方 艶郁 先生(曾根中)、  
赤松 宏樹 先生(南小倉中)、濱崎 呂 先生(足立中)、中村 尚子 先生(退職)、  
百合野 俊彦 先生(東郷中)、小池 裕二 先生(吉田中)

※ 大畠 彩 先生が産休に入られました。

### <着任された先生> よろしくお願ひします。( )内は担当・前任校

荒木 伸一教頭先生(曾根中)  
山下 真平 先生(保体・教務主任、穴生中)  
原 さおり 先生(技・家・1年学年主任、南曾根中)  
藤井 直子 先生(5組担任、広徳中)  
奥 弘行 先生(理科・進路指導主事・3年副任、思永中)  
中西 雄一 先生(社会・2年担任、富野中)  
岩崎 愛 先生(英語・1年担任、守恒中)  
井上 靖隆 先生(理科・1年担任、新規)  
中島 博恵 先生(国語・小倉総合特支学校)  
笠置 絢 先生(通級指導、思永中)  
大野 瞬平 先生(英語・3年副任、新規)  
嶋村 加代子 先生(学校図書館職員)  
安達 都耶子 先生(スクールカウンセラー)



## ■学力向上対策ポイント 第1弾

4月17日(火)全国一斉に「全国学力学習状況調査」が中学生では3年生を対象に実施されました。これからは子どもの思考力・判断力・表現力を伸ばすことが重視されます。そこでこのような学力調査でも、問題がそのような力を問う問題に変わってきました。

【例】・文章から抜き出して答える問題に対し、答えとして必要な部分を正しく抜き出しているか。  
・「その理由を答えなさい」→「～だから」という答え方ができているか。

記述問題では、読み手(採点者)を意識して字を丁寧に書くこと、出題者の求めている答え方をすることなどが求められます。これらのことは、1年生から身に付けておかなければすぐには身に付きません。学校生活の中でも、家庭でもきちんと文で話す習慣をつけるようにしましょう。

## ■4・5月主要行事

4月23日～27日(月～金)	家庭訪問
5月14日(月)	修学旅行前日指導(3年)
15日～17日(火～木)	修学旅行(3年)
21日(月)	農泊前日指導(2年)
22日～24日(火～木)	農泊(2年)
31日(木)	学力診断テスト(3年)

